

名大の歴史をたどる

第15回 名大キャンパス史

名大史ブックレット2
『名古屋大学 キャンパスの歴史1』

1. 名大の三大キャンパス(pp.3-37)

- * 鶴舞キャンパス: 1914年～
- * 東山キャンパス: 1942年～
- * 大幸キャンパス: 1977年～

2. 鶴舞キャンパス(pp.3-19)

1871-1873	仮医学校	仮病院	旧評定所・町奉行所
1873-1877	医学講習所～公立医学所	仮病院～公立病院	西本願寺掛所
1877-1914	公立医学所～愛知医専	公立病院～愛知病院	天王崎町
1914-	愛知医専～現在	愛知病院～現在	鶴舞キャンパス

3. 大幸キャンパス(pp.20-23)

1939-1943	臨時附属医学専門部	鶴舞キャンパス内
1943-1961	臨時附属医学専門部 診療病院～医学部附属病院分院	陸田ビル(中区新栄2)
1961-1977	医学部附属病院分院	新病院新築(東区東桜2)
1977-	医療技術短期大学部～大幸医療センター	大幸キャンパス

4. 東山キャンパス(pp.24-61)

* 部局の集結

- ①1942:工学部移転(1956に集結完了)
- ②1942:理学部移転
- ③1959:桜山キャンパス(名高商・経)
- ④1963:名城キャンパス(文・教・法)
- ⑤1964:瑞穂キャンパス(八高・瑞穂分校)
- ⑥1965:豊川キャンパス(岡崎高師・豊川分校)
- ⑦1966:安城キャンパス(農)

5. 名大キャンパスの歴史的特色 (pp.62-70)

- * 早いキャンパスの一元化
- * 「緑の学園」構想
- * 歴史的建物・景観の消失

名大の歴史をたどる

おわり